

 作成日
 :
 2013
 年
 3
 月
 28
 日

 改訂日
 :
 2025
 年
 10
 月
 8
 日

# 安全データシート

# 【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称 : ゼオセライト マージンセパレーター

会社名 : YAMAKIN株式会社

住所 : 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町3番7号

電話番号 : 06-6761-4739 FAX番号 : 06-6761-4743

#### 【2. 危険有害性の要約】

GHS 分類

物理化学的危険性

・引火性液体 : 区分4

健康に関する有害性

・特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分2(肺)

ラベル要素

• 表示 :



・注意喚起語 : 警告

· 危険有害性情報 : 引火性液体

長期にわたる又は反復ばく露による肺の障害のおそれ

注意書き

・安全対策: 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

・応急措置: 気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。

火災の場合:消火には、適切な消火剤を使用する。

・保管: 直射日光を避け、容器を密閉し換気の良い冷暗所に保管すること。

・廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委

託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

## 【3. 組成及び成分情報】

単一製品・混合の区別 : 混合物

成分及び含有量:



| 化学物質名            | 化学式  | 含有率<br>wt% | CAS No.    |
|------------------|--|------------|------------|
| デカメチルシクロペンタシロキサン | $C_{10}H_{30}O_{5}Si_{5}$                            | 80-90      | 541-02-6   |
| ジメチルポリシロキサン      | (-Si(CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> O-) <sub>n</sub> | 10-20      | 63148-62-9 |

# 【4. 応急措置】

目に入った場合 : 眼に入った場合、数分間気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着し

ていて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。 直

ちに医師の手当てを受ける必要がある。

皮膚に付着した場合 : すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。 症状が続く場合には、医師に

連絡すること。

: 新鮮な空気のある場所に移すこと。 症状が続く場合には、医師に連絡す 吸入した場合

ること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐ。 意識のない人の口には何も与えないこと。

> ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。 医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

# 【5. 火災時の措置】

消火剤 : 周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

使ってはならない消火剤 : データなし

特有の危険有害性

: 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

特有の消火方法

: データなし。

消火を行う者の保護

: 個人用保護具を着用すること。 消防士は自給式呼吸器および消火装備を

着用する必要がある。

#### 【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項

: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺 保護具及び緊急時措置

に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガス

を吸入しないようにする。

風上から作業して、風下の人を待避させる。

・環境に対する注意事項 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注

意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように

注意する。

・封じ込め及び

: 乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収

浄化の方法/機材 する。

二次災害の防止策 環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。



# 【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

・技術的対策 : 火気厳禁。 高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。

局所排気装置を使用すること。

・局所排気/全体換気 : 局所排気、全体換気を行うこと。

接触回避 : データなし

・安全取扱注意事項 : 静電気放電(有機物の蒸気を引火させうる)を避けるために必要な措置を

とる。

個人用保護具を着用すること。 皮膚、眼、衣服との接触を避ける。

保管

技術的対策 : データなし

・保管条件: 直射日光を避け、 換気のよいなるべく 涼しい場所に密閉して保管する。

・容器包装材料 : データなし

#### 【8. ばく露防止及び保護措置】

管理濃度 : 設定されていない。

許容濃度 :

| 成分               | 化学式  | 日本産業衛生学会<br>(2025 年版)<br>mg/m <sup>3</sup> | ACGIH<br>(2025 年版)<br>許容濃度 TL-TWA<br>mg/m³ |
|------------------|--|--|--|
| デカメチルシクロペンタシロキサン | $C_{10}H_{30}O_{5}Si_{5}$                            |  | _  |
| ジメチルポリシロキサン      | (-Si(CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> O-) <sub>n</sub> | _  | _  |

設備対策: 局所排気装置、手洗い・洗顔設備など。

保護具

・呼吸器の保護具 : 保護マスク

・手の保護具 : 適切な保護手袋を着用すること。

・眼の保護具 : 適切な保護眼鏡、顔面保護具を着用すること。

・皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用すること。 衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗うこと。

#### 【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状態、形状、色など

・物理状態 : 液体

・色 : 無色~うすい黄色

・臭い : データなし・融点/凝固点 : データなし・沸点又は初留点及び沸 : データなし

点範囲



• 可燃性 : データなし ・爆発下限界及び上限界 : データなし ・引火点 : データなし 自然発火点 : データなし : データなし • 分解温度 : データなし • pH ・動粘性率 : データなし : データなし 溶解度 ・n-オクタノール/水分配 : データなし

係数

・蒸気圧 : データなし・密度及び/又は相対密度 : データなし・相対ガス密度 : データなし・粒子特性 : データなし

# 【10. 安定性及び反応性】

安定性・反応性 : データなし 危険有害反応の可能性 : データなし

避けるべき条件: 高温と直射日光, 熱、炎、火花, 静電気、スパーク

混触危険物質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素(CO2)

# 【11. 有害性情報】

急性毒性 : 分類できない 皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない 眼に対する重篤な : 分類できない

損傷性/刺激性

呼吸器感作性または : 分類できない

皮膚感作性

生殖細胞変異原生: 分類できない発がん性: 分類できない生殖毒性: 分類できない

特定標的臟器毒性

単回ばく露 : 分類できない

**反復ばく露** : [区分2(肺)] デカメチルシクロペンタシロキサン

誤えん有害性 : 分類できない

#### 【12. 環境影響情報】

生態毒性: 分類できない残留性・分解性: 分類できない生体蓄積性: 分類できない土壌中の移動性: 分類できない



オゾン層への有害性 : データなし

#### 【13. 廃棄上の注意】

・残余廃棄物: 廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団

体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

・汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

容器は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

### 【14. 輸送上の注意】

国際規制

・海上規制 : 該当しない・航空輸送 : 該当しない・国連分類 : 該当しない

国内規制

・陸上輸送 : 該当する法律に従う。

・海上輸送 : 船舶安全法の規定に従う・航空輸送 : 航空法の規定に従う。

安全対策:輸送前に容器の破損、腐食、漏れがないことを確認する。

転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

# 【15. 適用法令】

労働安全衛生法 該当しない 化学物質管理促進法 (PRTR 法) 該当しない 毒物及び劇物取締法 該当しない 大気汚染防止法 該当しない 船舶安全法 該当しない 航空法 該当しない 港則法 該当しない じん肺法 該当しない

消防法 : 危険物第四類 第三石油類 危険等級Ⅲ

# 【16. その他の情報】

本製品は歯科用材料です。用途の変更や一般家庭での使用は避けてください。

注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであり特別の取扱いをする場合には、用途・用法に適した 安全対策を実施してください。取扱説明書は、使用者がいつでも閲覧できるようにし、本製品の使用中 止、廃棄するまで大切に保管してください。

また記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。



## 【参考文献】

- ・(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- ・職場の安全サイト ホームページ
- ・日本産業衛生学会 許容濃度の勧告 (2025年度)
- ACGIH-TLVs and BEIs (2025)

#### 【改訂履歴】

01 2013年 3月 28日 初版 02 2017年 12月 19日 2版 03 2025年 10月 8日 3版